

主催：茨城大学「次世代モビリティ基盤技術研究プロジェクト」

共催：茨城大学工学部, 茨城大学社会連携センター

～ 講演会のご案内 ～

次世代モビリティ技術の世界動向

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、ヒト・モノの移動に関する社会的機能＝モビリティは、生活、環境、産業に直結する社会基盤であり、世界的な人口・エネルギー需要の増加と日本国内の人口減少・高齢化に対応したソフト・ハード両面の新技術の創出が求められています。茨城大学では、この課題に取り組むため、重点研究「次世代モビリティ基盤技術研究プロジェクト」を立ち上げました。この研究プロジェクトでは、様々な専門性を持つ本学の教員が一体となって、自動運転、環境低負荷エネルギー利用、モビリティ用新材料、モビリティ環境等、今後の社会構造変化に対応したモビリティ基盤技術の創出を目指します。

つきましては、当プロジェクトのキックオフ行事として、次世代モビリティ技術の世界動向に関する講演会を開催いたします。是非ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

敬具

日時：平成28年8月24日(水) 13:00～14:30

場所：茨城大学工学部 E5棟8F イノベーションルーム

スケジュール：

- ・工学部長挨拶
- ・社会連携センター長挨拶
- ・「次世代モビリティ基盤技術研究プロジェクトの概要」
梅比良 正弘（副工学部長・教授、次世代モビリティ基盤技術研究プロジェクトリーダー）
- ・「自動車業界トレンドと日立の自動運転への取り組み」
赤坂 伸洋 氏（日立オートモティブシステムズ(株) SI-制御システム設計部・部長）
- ・「次世代モビリティ基盤技術研究の紹介」
 - ・「自動車における材料開発」 鈴木 徹也（工学部・マテリアル工学科・教授）
 - ・「将来の道路空間のデザインと運用に関する研究」
平田 輝満（工学部・都市システム工学科・准教授）
 - ・「次世代モビリティのパワートレイン」 金野 満（工学部・機械工学科・教授）

問い合わせ・申込み先：茨城大学社会連携センター 産学連携課

TEL：0294-38-5005 メール：sangaku@ml.ibaraki.ac.jp

※資料準備の都合上、事前の申し込みをお願いいたします。当日参加も可。